

平成23年度 神戸大学大学院保健学研究科市民講座 募集要項

講座のテーマ：最新の研究から家庭の保健・医療へ

開講期間：平成23年10月8日(土)・10月9日(日)計2日間
※名谷祭(学園祭)と同日に開講します。

受講対象者：一般市民・学生(高校生以上)

募集人員：100名程度

受講料：無料

受講申込受付：平成23年9月1日(木)～9月30日(金)
(土曜日・日曜日・祝日は除く)
※当日参加も可能ですが、準備の都合上、できるだけ事前に
受講申し込みをお願いします。

受講申込方法：

持参の場合	上記の受付期間(ただし、土曜日、日曜日、祝日を除く)の9:00～12:00、13:00～17:00の間に受講申込書を持参の上、下記申込場所へお越しください。
郵送 FAXの場合 mail	上記の受付期間内に受講申込書に必要事項を記入の上、下記申込先へ送付してください。

申込先・問合せ先

神戸大学大学院保健学研究科 総務係
〒654-0142
神戸市須磨区友が丘7丁目10番2号
TEL:(078)796-4502
FAX:(078)796-4509
E-mail:syomu2@ams.kobe-u.ac.jp

講義日程

テーマ : 最新の研究から家庭の保健・医療へ

講義日	時間	講義題目	講師
10月8日(土) ※名谷祭	14:00~14:10	開講式 公開講座委員会委員長	保健学研究科 教授 松尾博哉
	14:10~15:10	災害と健康問題	保健学研究科 教授 中園直樹
	15:20~16:20	災害時の健康管理	保健学研究科 講師 小寺さやか
10月9日(日) ※名谷祭	14:00~15:00	放射線が人体に及ぼす影響	保健学研究科 助教 後神秀基
	15:10~16:10	災害とこころの健康	保健学研究科 教授 橋本健志

講義要旨

『災害と健康問題』

国際保健学領域 教授 中園直樹

災害には自然災害と人為的な災害がある。災害により特徴的な健康被害もあれば、共通して見られる健康被害もある。

また、災害後の回復には、救助(救援)、復旧、復興などの過程を経る。WHOの災害マネジメントをご紹介し、被災者の健康被害とその折々に見られる様々な問題と課題(誤った神話)などを解説したい。

『災害時の健康管理』

国際保健学領域 講師 小寺さやか

東北地方太平洋沖地震は、未曾有の大災害であり、多くの尊い命が失われ、様々な健康被害が発生しています。今後、被災地での避難所等における生活がさらに長期に及ぶ可能性もあり、様々な健康への影響が懸念されるとともに、健康を守るための対策が重要となります。災害が起きた際に、被災地で病気にかからないよう、また、できるだけ健康に過ごしていただくために気をつけたいことについて、お話いたします。

『放射線が人体に及ぼす影響』

国際保健学領域 助教 後神秀基

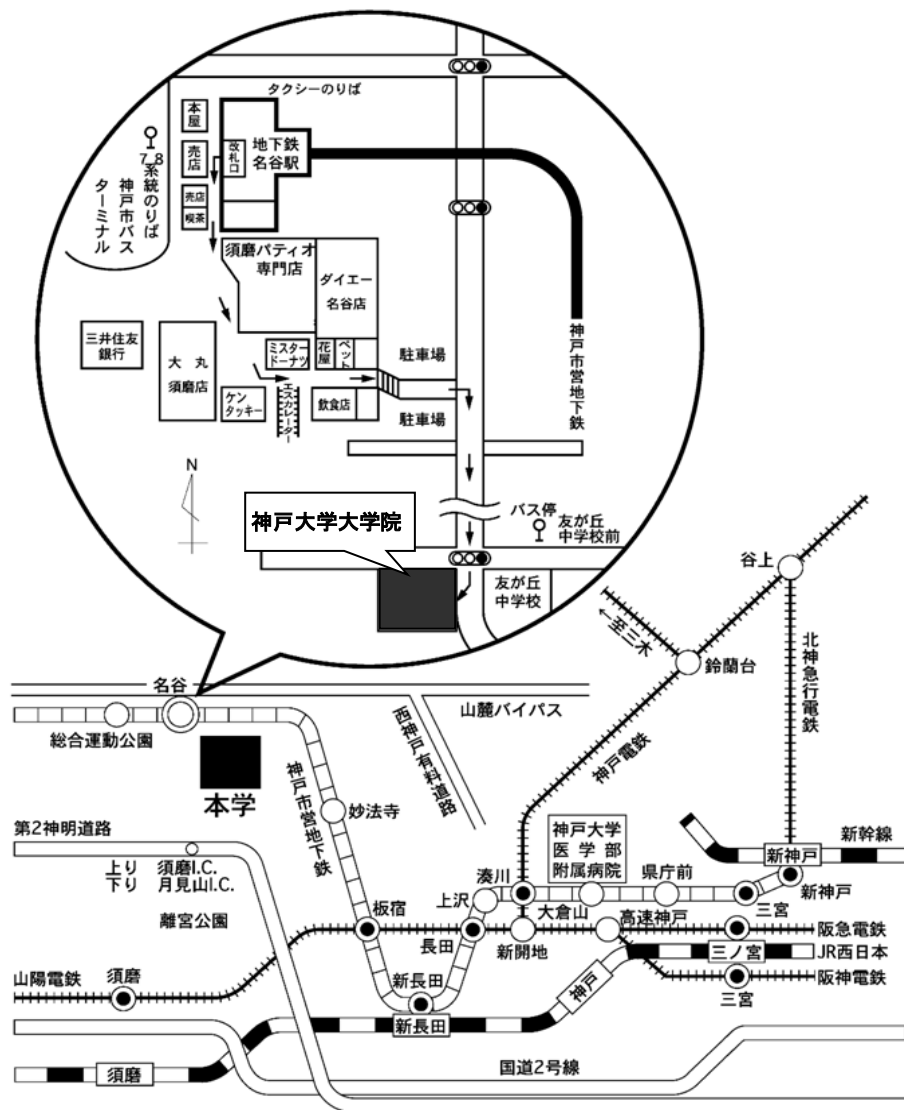
福島第1原発の事故以来、放射能汚染による健康への影響に不安を持っているひが増えています。特に放射能が検出された食品を食べても大丈夫なのか心配しているひも多いと思います。放射能とは、放射線を出す能力ですが、放射線には、 α 線、 β 線、 γ 線、中性子線などがあり、人体への影響も異なります。また外部から被曝する場合と呼吸や食べ物などから体内に吸収された放射性物質から被曝する場合があります。放射線被曝した際、体にどのようなことが起こり何が危険なのかを理解することが大切です。これらを分かり易く説明したいと思います。

『災害とこころの健康』

リハビリテーション科学領域 教授 橋本 健志

私達は生きていく間に様々な出来事に出会います。自然災害などの際には、正常反応として、こころの動揺やからだの症状が見られることがありますが、この急性期の状態は多くの場合1ヶ月以内で回復します。ときには、いったん回復していたとしても、何かのきっかけで再びつらい体験を思い出し、心身の不調を示すことがあります。これも少し時間がかかったとしても、ほとんどの場合、回復に向かいます。このような回復の事実から、私達には自然に回復していく力が備わっていると考えることができます。そこで、災害に遭遇したときに働く自然治癒力、そして、その力を高める方法について、考えてみたいと思います。

会場



利用交通機関

- ▶ 神戸市営地下鉄「名谷駅」下車、南へ徒歩約15分。
(神戸市営地下鉄「三宮駅」～「名谷駅」間約20分)
- ▶ 市バス・78系統「友が丘中学校前」下車徒歩3分。

○印は他線との乗換え可能な駅を示す

神戸大学大学院保健学研究科(医学部保健学科)
〒654-0142 神戸市須磨区友が丘7-10-2

※ 当日は学園祭を開催しており、駐車スペースがありませんので、公共交通機関にて来学願います。

平成23年度 神戸大学大学院保健学研究科市民講座 受講申込書

ふりがな		男 ・ 女	年 齢	歳
氏 名				
住 所 (連絡先)	〒 電話 ※ ファックス E-mail			
職 業	会社員, 公務員, 自営, 学生(), その他()			

※ 申込受付後, 受付印を押印し受付番号を記入したもの(写)をファックスにて返送いたしますので, 必ずFAX番号を記入願います。

※ ご記入頂きました個人情報につきましては, 気象・交通事情等に伴う緊急連絡用として, また, 今後本研究科で開催する市民講座のお知らせに利用させていただきます。

受講希望日

受講を希望される日に○をつけてください。(複数受講可)

受講希望	講 義 日	講 義 時 間	講 義 題 目
	10月8日(土) ※名谷祭	14:10~15:10	災害と健康問題
		15:20~16:20	災害時の健康管理
	10月9日(日) ※名谷祭	14:00~15:00	放射線が人体に及ぼす影響
		15:10~16:10	災害とこころの健康